

TOTOショールームフェア



2018年のおすすすめ商品がいっぱい！ 2018年4月30日まで



2018年2月、グレードアップして登場のザ・クラッソはアメリカや黄ばみを抑制するしくみがある『きれい除菌水生成器』を標準搭載。『きれい』が長持ちします。

ショールームにて、対象商品のお見積り、又はご成約で素敵な特典をプレゼント！！是非、お気軽におでかけください。

我が家のキッチン★

しょうがたっぷり肉団子鍋★

材料 2人分

作り方

材料	分量
豚ひき肉	100g
白菜	1/8個
ねぎ	1本
しょうが	3かけ
昆布	10センチ角1枚
水	4カップ
塩	小さじ1/4
大根おろし	適宜
ポン酢しょうゆ	適宜
【A】	
玉ねぎ(みじん切り)	大さじ2
酒	小さじ2
塩	小さじ1/4
片栗粉	大さじ1/2

- ①ボウルにひき肉とAを入れ味が
が出るまでよく混ぜて、6等分
にして団子状に丸める。
- ②白菜は幅4センチに切り、ねぎは幅
1センチの斜め切りにする。しょう
がは皮をおかずに千切りにする。
- ③鍋に昆布、水、しょうがを入れて中火
にかき、煮立つ前に昆布をとり出す。味をみて塩を加え、白菜、
ねぎを加えて煮立ってから肉団子を加える。大根おろし、ポン酢
しょうゆを好みでつけて食べる。



※煮汁を豆乳にしてもおいしいですよ。水の半分(2カップ)を豆乳にするとまる
やかで、肉団子ともよく合います。

窓のことからエクステリアやメンテナンスまで住まいのお悩みご相談ください！



株式会社 **サンエー住建**

住所：〒940-0029 長岡市東蔵王 2-1-13
電話：0258-33-1066 FAX：0258-33-8219

URL：http://www.saneijuku.co.jp
E-mail：info@saneijuku.co.jp

住まいの瓦版



2018年 2月号

第224号

除雪作業は「一人でしない」「無理しない」「落雪・転落気をつけて」

新潟県



先月より繰り返してやって来る最強低気圧、最強寒波！！新潟県は積雪量が一気に増え全国ニュースになりました。これからの時期、屋根の雪下しや家屋周りの除雪作業を行う機会が増えると思いますが次の点に注意して安全、事故防止に心がけましょう

- 除雪機に詰まった雪の除去はエンジンを止めてから
- 2人以上で作業。やむを得ず1人の場合は、家族や隣近所に声をかけて
- ハシゴはしっかり固定、昇降時は特に注意
- ヘルメットや命綱等の安全対策を
- 作業前には流雪溝や水路等の危険箇所をチェック
- 軒下での作業は屋根からの落雪に注意
- 無理をせず、こまめに休憩

新潟県 HP より



お年玉プレゼントクイズ

新年恒例、『お年玉プレゼントクイズ』にたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

答えは【無病息災】でした。

正解者の中から抽選で5名様に本当にささやかなお年玉をプレゼントさせていただきました。今回は正解者が多く、残念ながら抽選に漏れた方もいらっしゃると思います。ごめんなさい！！皆様からいただきました、ご意見・ご感想を参考に、今年もちよっと笑えて、ちよっとためになる、情報満載の瓦版にして行きたいと思っています。気になることや聞いてみたいこと瓦版で取り上げて欲しいことなどありましたらいつでもお知らせください。随時受付中です。

2月は節分、豆撒きがありました。鬼に豆をぶつけ、邪気を追い払って一年間の無病息災を願うという行事ですね。健康一番！今年も元気で行きましょう！

仮 寝 労 虚
難 病 弱 休 息 子 震 災 難 皆 無 垢
室 災 禍 限

赤い文字を並べ替えて「無病息災」



※ お住まいのリフォーム・新築等をお考えの方、土地や建物をお売りになりたい方、お探しの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。



ちよつとためになる豆知識



写真はイメージでサウナ・住建とは関係ありません

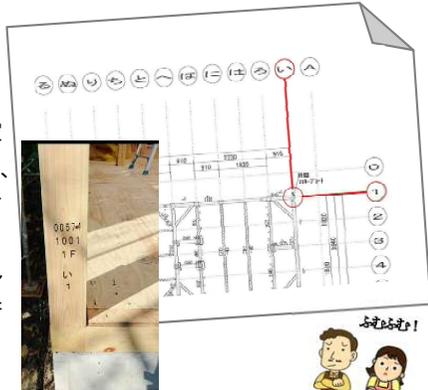
皆様、連日の除雪作業、お疲れ様です。雪国の宿命ですかね。毎年、必ず雪は降りますね・・・その分、春の到来が何よりうれしく、喜びを感じます。

さて、先日、建築業界のチラシを見ておりましたら『いの一』の小さな文字に目が留まりました。なるほど～。これはぜひ皆様にお知らせしよう。今回は建築用語のあれこれをお届けしようと思います。

いの一



意味は最初、真っ先、一番目という意味です。昔、家の図面を引く際、柱の位置を横方向に「い・ろ・は・に・・・」、縦方向に「一・二・三・・・」というように番号を付けていました。その図面に沿って最初に建てられる柱が『い』の『一』の柱だったことからこの言葉が生まれたと言われていたそうです。当社でも、図面にはこの番号が記入され、柱にも番号が振られています。



たたき上げ



玄関の土間のことを『和三土（たたき）』というのをご存知でしょうか？この『たたき』という言葉は土間をつくるのに三種類の材料を混ぜて練り、叩き固めることから来ています。今では土間はコンクリートで仕上げられますが、昔は、長崎の天川土、愛知県三河の三州土、京都深草の深草土などに石灰や水を加えて練り、叩き固めてつくられていました。この叩き方が生半可だと良い土間にならないそうです。そこで、下積みの経験を経て一人前になることを「たたき上げ」というようになったのだそうです。

棟梁



大工の親方のことを『棟梁（とうりょう）』と呼びますが、『棟（むね）』と『梁（はり）』は建物の最も重要な部材であることから、集団を統率する中心的な人を棟梁と呼ぶようになったそうです。



他にも・・・



子供は夫婦の仲をつなぎとめてくれるという意味が語源の『子はかすがい』・わずか、ちよつとという意味から来ている『束の間』・本音と建前の『建前』・『うだつが上らない』・『らちがあかない』・『こけら落とし』・『盆蔵』なども建築用語から生まれた言葉なのだそうです。日頃何気なく使っている言葉や慣用句には、建築用語と関係あるものであったり、建築由来の言葉が意外とあるんですねえ～。おもしろいものです。

湯ったり日帰り温泉の旅

No.69

私が温泉ソムリエです



今月紹介するのは・・・小須戸温泉 花の湯館(旧小須戸町)



新潟日報「ふれっぷ」2月号に「にいがたお風呂めぐり」と称し紹介されていた小須戸温泉「花の湯館」に早速行ってみたい。以前紹介した「ごまどう湯つ多里館」のすぐ近くで新津方面に5分ほど行った高台にある。

館内はこじんまりとしていて狭い。券売機で入浴券を買い、フロントでタオルセットを受け取る。それにしてもタオル付で500円とは良心的値段である。無料大広間を確認に行くのと地元のおばちゃん

たちのグループがお菓子にみかん・漬物など、それに家から持ってきたらしいコーヒーの瓶にマグカップなどを広げている。お湯は施設のポットのお湯を・・・なんとちやっかきしている。さすがおばちゃんである。食堂の座席はバラバラで、テーブル席に、座卓席、ソファ席と寄せ集めの家具が並べられユニークでおもしろい。地元食材を使ったメニューも豊富でここだけの利用客も多いらしい。一番人気の「塩麴カレーうどん」を食べてみたがなかなか美味かった。浴室には大浴場とジャグジー風呂それにサウナがあるがかなり狭い。露天風呂は本当に小さく、3人では窮屈なくらい。

泉質はメタ珪酸泉、源泉温度は19℃、湧出量は473L/分（掘削自噴）。PH7.4、加水なし、加温あり、循環濾過あり、塩素消毒あり。無色透明無味無臭で掛け流しされているが、若干のトロミ感とツルスベ感がある。日曜日恒例の「アヒル風呂」や毎月いろんなイベントが催されており、テレビでも放映された楽しい温泉施設である。皆さんも訪れてみては如何かな。

個人的な感想と評価です。



ちよつと行って来ました!!

いつも瓦版をご覧いただきありがとうございます。

先日、久しぶりに落語を聴きに新潟市まで行って来ました。長岡や上越出身の落語家や最近テレビでも見かける落語家が6人も集まる落語会で、東京の浅草などにある寄席に出かけたような気分になれる貴重な会です。しかも全員が真打なので、なかなかクセが強いのです。古典落語から新作落語まで、笑ったり、感心したり、感動したり・・・情景や登場人物を想像しながら4時間みっちり聴きました。終わった頃にはグッタリでしたが、とても楽しく過ごしました。最近ではテレビでもいろんな趣向を凝らした落語の番組を見るようになりましたが、この会も満員御礼の大入り袋が出るほどの人気でした。長岡でも時々、落語会がありますので、皆さんも是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。テレビなどでは味わえない生の落語は一度見たらハマりますよ。

(社長：片桐)



※ お住まいのリフォーム・新築等をお考えの方、土地や建物をお売りになりたい方、お探しの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。